

刷毛の種類と用途

●平刷毛

平たい面を塗る
刷毛で、水性用と油性用があります。



●筋かい刷毛

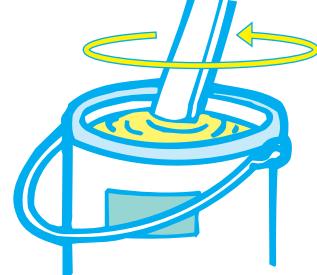
ペンキの種類と用途

用 途	分 類	うすめ液	乾燥時間
浴室、台所	かべ浴室用	水	約1時間
室内、屋外の木、板塀、垣根、フェンス、窓わく、鉄、コンクリート、モルタル、しつくい部分	水性つやあり塗料	水	約30分
	弾性外壁用	水	約3時間
サンデッキ、雨戸、濡れ縁、羽目板	アレスアーチ	水	約1時間
モルタル壁、コンクリート壁、ブロック塀	水性外壁用	水	約1時間
屋根、塀、とい、外まわりなどのトタン、カラートタン	トタン用	ペイントうすめ液 ボイル油	約8時間

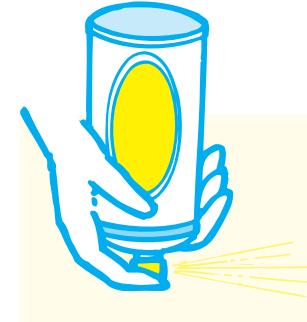
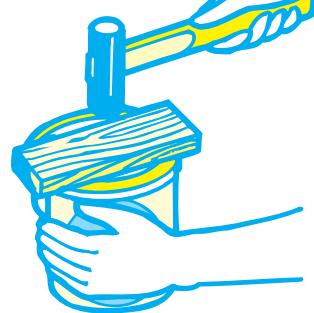
用 途	分 類	うすめ液	乾燥時間
セメントがわら、スレートがわら、カラーべストコロニアル	屋根用(水性いろいろ屋根)	水	約1時間
家具建具玩具、電気器具、自転車などの木部、金属部全般	エナメル	水	1時間
		ペイントうすめ液	2~3時間
木部、金属全般	ラッカー	ラッカーよすめ液	約30分
		スプレータイプ	約30分
階段、床下、木製床面、家具、建具などのつや出し	床用ニス	ペイントうすめ液	約90分
家具、木工品の、透明、透明着色仕上げ	水性ニス	水	約1時間
	カラーニス	ペイントうすめ液	3~4時間 5~6時間(冬期)
建物内外の木部、家具、木工品の防虫、防腐、防カビ	防虫防腐着色ステイン	ペイントうすめ液	1~約24時間

ペンキのお手入れ

使 い始める前に棒でよくかきまわし、色むらができるないようにしておきます。粘り気が強い場合は、水性なら水で、油性ならペイントうすめ液を少しづつ混ぜていきましょう。(5~10%ぐらい薄めるのがコツ)



保 存する場合、缶ならふたをしちてたたいておくとしっかり閉じます。そして一度缶を逆さにして元に戻しておきます。水を加えた水性塗料は半年を限度に使い切りましょう。油性塗料はふたをする前にうすめ液をペンキの上に覆うように入れておくと長持ちします。



ス プレー塗料が残った場合は缶を逆さにして2~3秒ほどボタンを押し続け、ノズルに残っている塗料を吹き飛ばしておいておかないと、ペンキがノズルのなかで乾いてしまい、次に使えなくなってしまいます。

■ うすめ液

う すめ液は必ず塗料にあったものを使いましょう。水性は水で、油性はペイントうすめ液で、ラッカー系はラッカーよすめ液で、それぞれ薄めるようにしましょう。うすめ液は刷毛を洗うときにも使えます。

